

A 17 金刀比羅宮表参道のみやげ物店における生活構造

(第2報) 生活時間と生活空間

香川大教育 ○時岡晴美 上玉啓子

目的 第2報では特に現在の家業を中心とする家庭生活全般について生活時間と生活空間面を中心にとりあげる。特に石段に沿って家屋が建てられているため住居の構造が特殊であり、その影響についても検討したい。

方法 第1報に同じ。

結果 第1報にみられたように、店の経営がほとんど主婦の手にゆだねられているため主婦の生活時間は店番が中心にあり長時間労働である。時間帯は金刀比羅宮の開門、閉門の時刻との関連が強い。そのため他の生活時間構造には特殊性、不規則性がみられる。例えば、昼食時間の不規則性、洗濯・買物時間帯の不規則性のほか、居住部の掃除、起床就寝時刻等にも特殊性がみられた。また生活空間については地形の特殊性から住居の構造や住まい方にも特徴がみられる。外出も少なく買物等もほとんど町内で済まされる。さらに地域の環境、文化等に対する欲求も小さくあまり積極的な態度はみられない。